

# 総合病院国保旭中央病院で診療を受けられる患者さんへ

総合病院国保旭中央病院では、以下の研究を実施しております。

研究の対象になる可能性がある患者さんで、診療情報が研究目的で利用されることを望まれない方は、下記のお問い合わせ先にご連絡下さい。

## 1. 研究課題名

ロボット支援下手術を受けた患者における眼科所見の術前後変化に関する後ろ向き観察研究

## 2. 研究の対象患者

2024年8月1日～2026年9月30日までの期間に、当院でロボット支援腹腔鏡下前立腺全摘術、ロボット支援腹腔鏡下膀胱全摘術、またはロボット支援腹腔鏡下仙骨腔固定術等の術中頭低位を伴うロボット支援下手術を施行され、その術前および術後に当院眼科で診察（検査）を受けられた方

## 3. 研究の対象期間

2024年8月1日～2026年9月30日

## 4. 研究の概要

ロボット支援下手術（ダヴィンチ手術）は、前立腺がん、膀胱がん、骨盤臓器脱などの治療として近年広く行われています。この手術では、お腹の中をよく見るために、頭を低くして体を傾けた姿勢（頭低位）で長時間にわたり手術を行います。この姿勢の間、一時的に目の状態が変化する可能性が指摘されていますが、十分に検討された報告は多くありません。

本研究では、当院でロボット支援手術を受けられた患者さんについて、手術の前後に実施された眼科検査の結果を調べ、ロボット支援手術が目の状態にどのような影響を与えるかを明らかにすることを目的としています。この結果は、今後ロボット支援手術を受けられる患者さんへの眼科的な安全評価の向上に役立ちます。

## 5. 研究実施予定期間

2026年5月20日～2026年11月30日

## 6. 研究に用いる試料・情報の種類

患者さんの基本情報（年齢、性別、身長、体重、既往歴など）

手術に関する情報（手術の種類、手術時間、体位など）

眼科検査の結果（前眼部検査、視神経検査、視野検査等）

## 7. 研究により得られた結果等の研究対象者への説明方針

本研究は既存の日常診療情報を用いる後ろ向き観察研究であることを踏まえ、研究対象者の健康状態等の評価に関する知見が得られた場合でも、研究対象者（又は代諾者）個々に結果説明することはありません。

## 8. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保証に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出下さい。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

（連絡先） 地方独立行政法人 総合病院国保旭中央病院

・ 研究責任者： 眼科 福坂 尊之

・ 臨床研究支援センター

電話：0479-63-8111(代)